

『PCA 社会福祉法人会計DX』

Ver.1.0 Rev.1.10 プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

SCY20171212

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

◇「ファイル」－「データ領域の一括バックアップ」

バックアップリストに「メモ」を出力するように変更しました。

◇「ファイル」－「データの保守」

- ・「フセンの一括削除」（伝票、伺書）で、削除対象のフセンが選択できるようになりました。
- ・「スタンプの一括削除」で、削除対象のスタンプが選択できるようになりました。

◇「前準備」－「摘要文の登録」

中・小・補助科目まで登録できるようになりました。

◇「前準備」－「配賦パターンの登録」

配賦時に優先する科目が選択可能になりました。

◇「データ入力」－「振替伝票入力」

連想摘要の検索時、中・小・補助科目まで指定して検索できるようになりました。

◇「データ入力」－「一括配賦入力」

伝票番号の一括変更ができるようになりました。

◇「伺書」－「伺書パターンの登録」

- 分類を登録できるようになりました。
※旧製品からのデータコンバートの際には、「分類」として「簡略名」がコンバートされます。

◇「伺書」－「伺書入力」

表示する明細行を変更できるようになりました。

◇「伺書」－「伺書入力」「伺書一覧表」

『PCA eDOC』と連動できるようになりました。

◇「伺書」－「伺書印刷」

2ページ目以降の印刷レイアウトを変更できるようになりました。

◇「伺書」－「伺書レイアウトの登録」

伺書レイアウトのインポート機能、エクスポート機能を追加しました。

◇「随時」－「リマインダー」

インポート・エクスポート機能、添付書類機能、メール通知機能を追加しました。

◇「セキュリティ」－「処理レベルの設定」

処理レベルのExcel出力機能を追加しました。

◇「セキュリティ」－「システムユーザーメール設定」

メール通知を使用するのに必要な設定機能を搭載しました。

◇「システムツール」－「領域ユーザーの一括確認」

データ領域ごとに登録されている領域ユーザー情報を一括で確認するための機能を追加しました。